



# 光れ 横西っ子

令和3年度 第5号 9月 9日 発行者 引地 健二

## 1学期の後半がスタートしました！！

※ HPではカラーでご覧になれます。



夏休みの閑散とした学校から一転し、約1か月ぶりに子供たちの元気な声と笑顔が戻ってきました。今年度は、昨年度とは違い、例年とおりの期間となりましたが、感染症の拡大や緊急事態宣言もあり、自由に休みを謳歌することは難しかったのではないかと思います。でもその分、東京オリンピックをじっくりと見たり、読書に親しんだりすることができた人も多いのではないのでしょうか。教室や廊下の夏休みの作品などを見ましたが、なかなかの力作が揃い、子供たちのがんばりが感じられました。制約があった中でも、それぞれが充実した夏休みを過ごしたようです。



〈教材園のマリーゴールド〉

さて、夏休み明け直前に2度ほどメールを配信させていただきましたが、内容が急に変わってしまったことにつきまして深くお詫び申し上げます。本当に申し訳ありませんでした。短縮日課で下校時刻が早まったことにより、混乱が生じたご家庭もあったかと思いますが、しっかり対応していただいたことに心より感謝いたします。今後も、感染状況等によりこうしたことがあるかもしれませんが、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 最近の横西小(タブレット活用の学習特集)



2年生：町探検の写真をしながら、シートに学習のまとめをしました。



4年生：臨時休校等に備えてビデオ会議ができるように練習しました。



6年生：体育で撮影した各自のマット運動の出来栄を確認しました。

## ■休み明けのお子さんの様子はいかがですか？

夏休みが終わり、新たに学校が始まったことで、元気に前向きに生活できているお子さんが多いと思いますが、中にはいつもの生活や学校生活に不安や悩みを抱えているお子さんやコロナ禍で心配が大きくなっているお子さんもいるかもしれません。特に長期休業明けは、全国的に児童生徒の自殺者が大きく増加する傾向もあるようですので、

- ・ これまでに関心のあった事柄に対して興味を失う
- ・ 成績が急に落ちる
- ・ 不安やイライラが増し、落ち着きがなくなる
- ・ 投げやりな態度が目立つ
- ・ 健康管理や自己管理がおろそかになる
- ・ SNS等に心配な書き込みがある



などのお子さんの態度に現れる微妙なサインに注意を払っていただき、そのような様子・変化が見られましたらお子さんの不安や悩みに耳を傾けていただきますとともに、学校にも積極的にご相談いただければと思います。相談内容に応じ、担任や学年主任、管理職やスクールカウンセラー等が対応させていただきます。学校でも、今週アンケート調査を実施するなど、子供たちの不安や悩みをできるだけ早く発見し、その解決に当たるように努めているところです。

また、以下のような各種相談窓口もありますので、状況に応じご活用ください。

- ◆24時間子供SOSダイヤル 0120-0-78310 (教育委員会等運営の全国共通ダイヤル)
- ◆いのちの電話 0570-783-556・0120-783-556 (相談員に相談できる窓口)
- ◆チャイルドライン 0120-99-7777 (子供が電話・チャットで悩みを相談できる窓口)

◎ 9月10日～9月16日は自殺予防週間です。

感染症対策のため、体育館には集まらず、放送とパソコンのスライドを活用して実施しました。

## ♠ 夏休み明けの朝会で話したこと ♠

夏休み明けのスタートに当たって、今日は、「時間の足し算」についてのお話をしたいと思います。

私が夏休みにある資料を読んでいたら、こんな言葉を見付けました。「人は『時間の足し算』でできている」という言葉です。その人が「今、どんな人であるか。」ということは、その人が「今までに、どのような時間を積み重ねてきたか。」ということに繋がっているということです。よい経験をしたり、がんばっていたりした人はそれが積み重なって今があります。例えば、みなさんの先輩の黒後愛選手は、小学生の頃からバレーボールに打ち込んでいて、すごく努力をしたことが、オリンピック選手という結果につながったのだと思います。逆に、時間を無駄に過ごしたり、どんなふうに時間を使ったか分からない、思い出せないというように日々を過ごしたりした人は、特に積み重なったものがないまま今を迎えるということになります。残念ながら、時間を元に戻すことは誰にもできないので、これまでのことは変えることができません。

ただ、「これからどのような時間を足していくか。」は、自分で決めることができます。「〇〇の練習をがんばる」などが分かりやすい例ですが、そうしたことだけには限らないと思います。例えば、「優しい人になりたい」と思ったら、人に親切にする、優しい言葉を掛けるなどの機会を増やせばよいですし、「笑顔が素敵な人になりたい」と思ったら、意識して笑顔でいる時間を増やせばよいのです。もちろん、望んだとおりの結果になるとは限りません。それでも、「これから、何のために、どのように時間を使うか」は、自分で選ぶことができるのです。「人生は何度でもやり直すことができる」と言いますが、実はこのことを言っているのではないかと思います。



ぜひ、夏休み明けは、「なりたい自分」はどんな自分なのかをしっかりと考え、その実現を目指して、一步一步「時間の足し算」をしていけるように努力してほしいと思います。「人は『時間の足し算』でできている」のです。

まだまだ新型コロナウイルス感染症の感染拡大が心配されたり、熱中症もあったりということで、特に健康面では油断ができません。さらに、そうしたことによって学校の行事が変更になったりすることもあるかと思いますが、今日からまた、みなさんで力を合わせて、楽しい学校生活を送っていければと思っています。がんばっていきましょう。

## ◆ 学級にメダカが仲間入り!!



8月末に地域の方からメダカ（水槽や水草など一式）を寄贈していただきました。コロナ禍で様々な制限がある中、子供たちに少しでも気持ちをいやしてほしいということで、3年生以上の各学級に約20匹、中庭の観察池に約200匹のメダカをいただきました。温かい心配りに心から感謝いたします。本当にありがとうございました。子供たちも大喜びでした。



### ◆ 今後の行事等について

- ボランティアの方々による読み聞かせは、1学期は中止します。
  - 9月10日（金）不審者侵入対応の「避難訓練」は、各学級での指導に変えるなど、実施方法を工夫して実施します。
  - 9月28日（火）「いじめゼロなかよし集会」は、期日・方法等を変更し実施します。
  - 9月29日（水）「創立120周年記念式典」「タイムカプセル開封式・封入式」等は、招待者を市長、教育長（予定）のみとし、テレビ放送などの方法に変更して実施します。体育館での儀式は行いません。
  - 1学期終業式、2学期始業式はテレビ放送で実施します。
  - 10月21日（木）22日（金）の「修学旅行」（福島方面）は、今後の国・県・市の動向を確認しながら、栃木県及び福島県の感染状況を考慮し、近日中に最終決定いたします。
  - 11月 2日（火）「市小学校陸上競技大会」（5・6年生対象）は中止です。
- ※現在のところ、以上のような予定です。今後の感染状況によっては、さらに変更の可能性もあります。ご理解とご協力をお願いいたします。



120年の歴史を胸に ははたけ未来へ 笑顔あふれる横西っ子